調布市子ども・若者意識調査 調査の主旨とご協力のお願い

皆さまには、日頃から市の取組にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。本市では、平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間とする、調布っ子すこやかプラン(調布市子ども・子育て支援事業計画)に基づき、子どもの成長と子育てを地域全体で支援し、健やかで心豊かな子どもを育むため、さまざまな子育て支援に関する取組を進めています。

また、本計画は「子ども・若者計画」を含んでおり、全ての子ども・若者が健やかに成長し、円滑に社会生活を送ることができる社会づくりを目指した取組を進めています。

これらの計画は平成 31 年度をもって計画期間が終了することから、「次期調布市子ども・子育て支援事業計画」(計画期間:平成 32 年度から平成 36 年度まで)を策定するためのニーズ調査を実施します。

この調査を通じて皆さんのお考えなどを把握し、調布市の子ども・若者支援施策の一層 の推進を図り、皆さんにとって暮らしやすい調布市にしていくための参考にさせていただ きたいと考えています。

今回このアンケートが届いた方は、市内の子ども・若者*の方から無作為に選ばせていただいた方で、お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用することはありません。

■ ご多忙のこととは思いますが、上記の内容をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

※子ども・若者育成支援推進法の対象年齢を踏まえ、本調査の対象年齢は 13 歳から 39 歳までと しています。

平成31年2月 調布市

ご記入にあたってのお願い

- ① 宛名のご本人がお答えください。
- ② ご回答には、選択肢に〇を付けてお選びいただく場合と、数字などを具体的にご記入いただく場合がございます。
- ③ 設問又は回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文、矢印等に従ってお答えください。
- ④ "〇"を付ける数については、'(1つに〇)'、'(当てはまるものすべてに〇)'などの案内がありますので、設問ごとの案内に従ってください。

※選択肢「その他」に"O"をした場合、具体的な内容を()内にご記入ください。

⑤ ご記入が済みましたら、3つ折りし、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

3月1日(金)までにご返送ください。(切手は不要です。)

・調査内容についてご不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

【お問合せ】調布市児童青少年課 電話:042-481-7536

メールアドレス: iidousei@w2.city.chofu.tokyo.ip

お住まいの地域についてうかがいます。

問 1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号<u>1つにO</u>をつけてください。(1つにO)

地区	地域(町名)			
1.	東つつじケ丘1〜2丁目 西つつじケ丘1〜3丁目 仙川町全域 若葉町1丁目 緑ケ丘全域			
2.	東つつじケ丘3丁目 入間町全域 若葉町2~3丁目 菊野台全域 西つつじケ丘4丁目			
3.	佐須町1~2丁目、4~5丁目 柴崎全域 深大寺東町3~4丁目 深大寺南町1~3丁目 調布ケ丘3丁目			
4.	深大寺北町全域 深大寺東町1~2丁目、5~8丁目 深大寺元町2~5丁目 深大寺南町4~5丁目			
5.	布田2~3丁目 国領町1~5丁目、8丁目 佐須町3丁目 調布ケ丘2丁目 八雲台全域			
6.	国領町6~7丁目 染地全域 布田5~6丁目 多摩川6~7丁目			
7.	小島町全域 布田1丁目、4丁目 調布ケ丘1丁目、4丁目 深大寺元町1丁目 下石原1丁目 多摩川1~5丁目			
8.	上石原全域 下石原2~3丁目 野水全域 西町全域 富士見町全域 飛田給全域			

	あなたと家族の状況についてうかがいます。					
問2	あなたは平成 31 年 1 月 1 日現	在何歳ですか。口内に <u>数字でご記入</u> ください。	XIII			
	□□歳					
 問3	あなたの性別をお答えください。	(1つに0)				
	1. 男性	2. 女性				
問4	- あなたの世帯構成は次のどれですか。(1つにO)					
Н	1. 単身世帯	3. 二世代世帯(親と子どもが同居している世帯)				
	2. 夫婦のみ世帯	4. 三世代世帯(祖父母と親、子どもが同居している	3世帯)			
		5. その他()			
問5	あなたを含めて、同居の家族は何	可人ですか。口内に <u>数字でご記入</u> ください。				
	問7は、結婚ができる年齢(9 生の方は問8へおすすみください	 男性は 18 歳、女性は 16 歳)以上の方のみお答え<)。	ください。			
問6	あなたは、現在、結婚していま	すか、(1つに0)				

2. 結婚していない

3. 結婚していたことがある

1. 結婚している

問7 あなたは、現在、子どもがいますか。(1つに〇)

1. いる 2. いない

問8 あなたの最後に卒業した学校を教えてください。学生の場合、現在在学している学校の種類を教えてください。(1つにO)

例えば、高校を中途退学した場合、最終学歴は中学校と回答してください。

1. 中学校

4. 大学

2. 高等学校(全日制、定時制、通信制すべて)

5. 大学院

3. 専門学校・専修学校

6. その他(

)

これまでの経験したことや日常生活の状況等についてうかがいます。

問9 あなたは、<u>中学・高校生</u>の頃(中学生・高校生の方は現在)、学校のクラブ活動に参加していましたか(いますか)。(1つにO)

1. していた(している)

2. していなかった(していない)

問 10 あなたは、<u>中学・高校生</u>の頃(中学生・高校生の方は現在)、学校以外でのクラブ活動に参加 (スポーツクラブに通うなど)していましたか(いますか)。(1つにO)

1. していた(している)

2. していなかった(していない)

問 11 あなたは、<u>小学校や中学校の頃(現在中学生の方はこれまでの経験)に、学校で①から</u>のようなことを経験したことがありますか。(それぞれ当てはまる番号にO)

	4 1+1 \	2 1117
	1. はい	2. いいえ
①友人とよく話した	1	2
②親友がいた	1	2
③友人といるよりも一人で遊んでいる方が楽しかった	1	2
④友人との関係がうまくいかなかった	1	2
⑤先輩・後輩との関係がうまくいかなかった	1	2
⑥学校の先生との関係がうまくいかなかった	1	2
⑦悩みや困りごとをひとりで抱えていた	1	2
⑧我慢をすることが多かった	1	2
⑨学校の勉強についていけなかった	1	2

問 12 あなたは<u>小学校や中学校</u>の頃(現在中学生の方はこれまでの経験)、家庭で①から⑪のような ことを経験したことがありますか。(それぞれ当てはまる番号に〇)

	1. はい	2. いいえ
①悩み事の相談など、親とは何でも話すことができた	1	2
②親は教育に熱心で、しつけも厳しかった	1	2
③親が過保護あるいは過干渉(必要以上に管理される)だった	1	2
④家族に相談しても、あまり役に立たなかった	1	2
⑤小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた	1	2
⑥親と自分との関係がよくなかった	1	2
⑦両親の関係がよくなかった・両親が離婚した	1	2
⑧引越しや転校、親と死別したなど環境に大きな変化があった	1	2
⑨手術や入院するなどの大きな病気をした	1	2
⑩我慢をすることが多かった・経済的に苦しい生活を送っ た	1	2
⑪夜遅くまで子どもだけで過ごした	1	2

問 13 あなたの<u>中学・高校生</u>時代(中学生・高校生の方は現在の)学校生活についておたず<mark>ねし</mark>ます。 次の項目について、もっとも近いものに〇をつけてください。(それぞれ当てはまる番号に〇)

	1. とても楽し	2. 楽しみ	3. 少し楽し	4. 楽しみで
	みだった	だった	みだった	はなかった
	(である)	(である)	(である)	(ではない)
①学校の授業	1	2	3	4
②学校の先生に会うこと	1	2	3	4
③学校の友人に会うこと	1	2	3	4
④学校のクラブ活動	1	2	3	4
⑤学校の休み時間	1	2	3	4
⑥学校の給食(おべんとうなど)	1	2	3	4

問 14 あなたは、平日の放課後、仕事の後など自由に過ごせる時間は誰と過ごしていますか。一緒に 過ごすことが一番多い人に〇をつけてください。(1つに〇)

- 1. 家族
- 2. 恋人
- 3. 現在通っている学校や職場の友人
- 4. 現在通っている学校や職場以外の友人
- 5. その他(近所の人、塾や習い事の先生、 施設の職員など)
- 6. 一人でいる

問 15 あなたは、平日の放課後、仕事の後など自由に過ごせる時間はどこで過ごしていますか。一番 多く過ごす場所に〇をつけてください。(1つに〇)

- 1. 自分の家
- 2. 恋人の家
- 3. 友人の家
- 4. 塾や習い事
- 5. 児童館 (CAPS 含む)
- 6. 学校(部活など)
- 7. スポーツクラブ (スポーツジム)

- 8. 公園
- 9. 図書館
- 10. 商店街やショッピングモール
- 11. ゲームセンター
- 12. 飲食店
- 13. その他(具体的に

問 16 あなたは、休日は誰と過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に〇をつけてください。 (1つに0)

- 1. 家族
- 2. 恋人
- 3. 現在通っている学校や職場の友人
- 4. 現在通っている学校や職場以外の友人
- 5. その他(近所の人、塾や習い事の先生、 施設の職員など)

)

6. 一人でいる

問 17 あなたは、休日はどこで過ごしますか。一番多く過ごす場所に〇をつけてください。

(1つに0)

- 1. 自分の家
- 2. 恋人の家
- 3. 友人の家
- 4. 塾や習い事
- 5. 児童館 (CAPS 含む)
- 6. 学校(部活など)
- 7. スポーツクラブ (スポーツジム)

- 8. 公園
- 9. 図書館
- 10. 商店街やショッピングモール
- 11. ゲームセンター
- 12. 飲食店
- 13. その他(具体的に

<mark>問 18 あ</mark>なたが日頃過ごしている場所のうち、<u>一番ほっとできる場所</u>は以下の<mark>どれ</mark>ですか。 (1つに〇)

- 1. 自分の家8. 公園2. 恋人の家9. 図書館3. 友人の家10. 商店街やショッピングモール4. 塾や習い事11. ゲームセンター5. 児童館(CAPS含む)12. 飲食店6. 学校(部活など)13. その他(具体的に7. スポーツクラブ(スポーツジム)14. ほっとできる場所はない
- 問 19 あなたは、何か相談したいことや聞いてほしいことがあったと<mark>き、</mark>気軽に話せる人がいますか。 (当てはまるものすべてにO)
 - 1. 父親 7. 友人 13. 塾・習い事の先生 2. 母親 8. 恋人 14. 地域の知り合いの人 3. 祖父母 9. 先輩 (上司)・後輩 15. SNS* 4. きょうだい 10. 学校の先生 16. その他() 17. 誰もいない 5. 親せき 11. 相談機関の職員 6. 配偶者 12. 児童館・CAPS 等の職員

※SNS: ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。友人どう<mark>し</mark>のつながりから、コミュニティを<mark>広げ</mark>るため の集まりのことで、Web サービスのひとつ。Twitter、Facebook、LINE、Instagram などが挙げ<mark>ら</mark>れる。

問 20 あなたは、悩みや聞いてほしいことがあったときに相談できる、次の機関等を知っていますか。 (当てはまるものすべてにO)

1. 子ども・若者総合支援事業(ここあ) 8. こころの健康支援センター 2. 調布センターたけのこ 9. 子ども家庭支援センターすこやか 3. 児童館・CAPS 10. 子ども発達センター 4. 青少年の居場所 Kiitos 11. ちょうふ若者サポートステーション 5. 教育相談所 12. 地域福祉コーディネーター 6. 教育支援コーディネーター・スクール 13. 調布心身障害児・者親の会 ソーシャルワーカー 14. 若者の再出発を支えるネット 7. スクールカウンセラー 15. 民生児童委員 16. 知っている機関はない



問 21 次のことは、あなた自身にどれくらい当てはまりますか。(それぞれ1つにO)

(1) 身の回りのことは家族にしてもらっている

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

(2) 食事や掃除は家族まかせである

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

(3)朝、決まった時間に起きられる

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

(4) 深夜まで起きていることが多い

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

(5) 昼夜逆転の生活をしている

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

(6) パソコンやスマートフォン・携帯電話がないと一時も落ち着かない

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

(7) 新聞・テレビ・ニュースサイトなどメディアの政治や経済・社会報道によく目を通す

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

(8) 自分の周辺には理不尽(納得いかない)と思うことがたくさんある

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

(9) 誰とも口をきかずに過ごす日が多い

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

(10) 自分の今の状態について考えることがよくある

1. はい 2. どちらかといえばはい 3. どちらかといえばいいえ 4. いいえ

問 22 次のうち、あなたの家族に当てはまるのはどれですか。(当てはまるものすべてにO)

- 1. 私の家族は温かい 4. 家族から十分に愛されていると思う
- 2. 家族とはよく話をしている 5. 当てはまるものはない
- 3. 私たち家族は、仲がよいと思う

問 23 ふだん自宅にいるときに、よくしていることは何ですか。(当てはまるものすべてにO)

1. テレビを見る8. 家事・育児をする2. ラジオを聴く9. きょうだいの世話3. 本を読む10. 家族などの介護4. 新聞を読む11. インターネットを利用(スマートフォンやパソコンを利用したウェブ閲覧、SNS 利用など)6. 勉強をする12. その他(7. 仕事をする)

問24 あなたは、ふだんインターネットを利用していますか。(1つに〇)

1. 利用している

2. 利用していない

問24-1 問24で「1. 利用している」に〇をつけた方にうかがいます。

あなたは、授業や仕事以外でインターネットをどれくらい利用していますか。平日・休日ごとに、当てはまる番号1つに〇をつけてください。(それぞれ1つに〇)

(1) 平日

 1. 1時間以内
 3. 2~3時間
 5. 4~5時間

 2. 1~2時間
 4. 3~4時間
 6. 5時間以上

 (2) 休日
 5. 4~5時間

 1. 1時間以内
 3. 2~3時間
 5. 4~5時間

 2. 1~2時間
 4. 3~4時間
 6. 5時間以上

問 25 次のソーシャルメディア・通信手段などで、ふだん利用しているものは何ですか。(当てはまるものすべてにO)

1. 電話(アプリによる通話を含む)	6. LINE
2. メール(携帯電話・パソコンなど)	7.その他の SNS・チャットアプリ
3. Facebook	8. ウェブサイト
4. Twitter	(電子掲示板・ウェブログを含む)
5. Instagram	9. その他
	(

外出の状況についてうかがいます。

問 26 ふだんの外出状況であてはまるものはどれですか。(1つに〇)

1. ほぼ毎日外出する(仕事・学校・遊び等)

- ⇒問 27 へ
- 2. ふだんは仕事や家事・育児・介護等で頻繁に外出できる状態ではないが、たまに外出する
- 3. ほとんど家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
- 4. ほとんど家にいるが、近所のコンビニなどにはでかける
- 5. 自室からは出るが、家からは出ない
- 6. 自室からほとんど出ない

➡問 26-1 問 26 で「3、」~「6、」にOをつけた方にうかがいます。

その状態はどれくらい続いていますか。(1つに〇)

- 1. 6か月未満
- 3. 1年~3年
- 5. 5年~7年

- 2. 6か月~1年
- 4.3年~5年
- 6. 7年以上

問 26-2 問 26 で「3.」~「6.」に〇をつけた方にうかがいます。

現在の状態になったきっかけは何ですか。(当てはまるものすべてに〇) なお、「1. 不登校」「3. 受験に失敗した」「6. 人間関係がうまくいかなかった」のいず れかを選択した方は、さらに付問にお答えください。

- 1. 不登校

- 2. 専門学校・大学になじめなかった
- 3. 受験に失敗した

いつ?(①中学 ②高校 ③専門学校 ④大学)

- 4. 就職活動がうまくいかなかった
- 5. 職場になじめなかった
- 6. 人間関係がうまくいかなかった

→ だれと?

(1) 友人 ②家族 ③職場の人 ④学校の先生 ⑤その他の人())

- 7. 病気
- 8. 結婚
- 9. 妊娠
- 10. 出産
- 11. その他(

)

問 26-3 問 26 で 「3、」 ~ 「6.」 に 〇を つけた方に うかがいます。

現在の状態について、誰かに相談したいと思いますか。(1つに〇)

- 1. 非常に思う
- 2. 思う
- 3. 少し思う

4. 思わない ⇒ 間 26-5 へ

└-> 問 26-4 問 26-3 で「1.」~「3.」に○をつけた方にうかがいます。

現在の状態について、どのような人・機関なら、相談したいと思いますか。(当てはまるも のすべてに(0)

- 1. 親身に聴いてくれる
- 2. 信頼できる人がいる
- 3. すぐに対応してくれる
- 4. 夜でも対応してくれる
- 5. 自宅から近い
- 6. 無料で相談できる

- 7. 医学的な助言をくれる
- 8. 心理学の専門家がいる
- 9. 精神科医がいる
- 10. 自宅に専門家が来てくれる
- 11. 同じ悩みを持つ人と出会える
- 12. その他(

問26-5 問26-3で「4. 思わない」に〇をつけた方にうかがいます。

相談したくないと思う理由は何ですか。(当てはまるものすべてに〇)

- 1. 自分のことを知られたくない
- 2. 相談しても解決できないと思う
- 3. 何をきかれるか不安に思う
- 4. 相手にうまく話せないと思う
- 5. 相談したことを人に知られたくない 9. 特に理由はない
- 6. お金がかかると思う
- 7. 相談機関が近くにない

)

8. その他

(

問 26-6 <u>問 26 で「3、」~「6、」にOを</u>つけた方にうかがいます。

現在の状態について、誰かに相談したことはありますか。(1つに〇)

1. ある

⇒ 問 26-7 へ

2. ない ⇒ 問27 へ



問26-7 問26-6で「1. ある」に〇をつけた方にうかがいます。

誰に相談しましたか。相談したことのある人・機関<u>すべてに〇</u>をつけてください。(当ては まるものすべてに〇)

※「6. 地域若者サポートステーション」を選択した方は、具体的名称をご記入ください。

1. 家族	14. 子ども家庭支援センターすこやか
2. 友人	15. 子ども発達センター
3. 子ども食堂	16. 教育相談所
4. 子ども・若者総合支援事業(ここあ)	17. 児童相談所
5. 調布センターたけのこ	18. 保健所
6. 地域若者サポートステーション	19. 調布心身障害児・者親の会
→相談したサポートステーション名	20. 若者の再出発を支えるネット
	21. 職業安定所 (ハローワーク)・ジョブ
7. 児童館	カフェなどの就労支援機関(仕事につ
8. 青少年ステーション CAPS	くための支援を行うところ)
9.青少年の居場所 Kiitos	22. 警察署・少年センター
10. 教育支援コーディネーター・スクール	23. 病院・診療所
ソーシャルワーカー	24. 東京都若者総合相談センター(若ナビ $lpha$)
11. スクールカウンセラー	25. 東京都ひきこもりサポートネット
12. 学校(先生など)	26. 市役所
13. こころの健康支援センター	27. その他
	(具体的に)

	この
ようにお考えですか。ご自由にお書きください。	

最後に全員の方にお聞きします。

問 27 子ども・若者が希望をもてる調布市となるために、調布市が特に取り組むべきことは何だと思いますか。(当てはまるものすべてにO)

- 1. 気軽に悩みを相談できる場所や機会の充実
- 2. 就労(仕事につくこと)に向けた相談やサポート体制の充実
- 3. 若者たちが自主的に活動できる場所や機会の充実
- 4. 年齢や経済的な心配をすることなく、学習・学び直しができる環境・機会の充実
- 5. ニート、ひきこもり、不登校の子ども・若者の支援の充実
- 6. 障害のある子ども・若者の支援の充実
- 7. 児童虐待防止に向けた取組の強化
- 8. 不健全図書類やインターネット上の有害環境から青少年を守る取組の充実
- 9. 地域における見守りなど非行防止対策の充実
- 10. その他(

11. 特にない

調査にご協力いただきまして、大変ありがとうございました。 お手数ですが、3つ折りし、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、 3月1日(金)までにポストにご投函ください。

)

提出・問合せ先: 〒182-8511

調布市小島町2-35-1

調布市子ども生活部児童青少年課 TEL 042-481-7536

誰かに相談したい方は・・・

◎ご自身やご家族の方に関する悩みを抱えており、ご相談を希望する場合は、次の相談窓口にご相談ください(ご本人に限らずご家族の方でもご相談できます)。

子ども・若者総合支援事業 ここあ (子ども・若者総合相談センター)

ひきこもりや不登校など様々な不安や悩みを抱えている子ども・若者とその家族を支援する調布市子ども・若者支援地域ネットワークの総合相談窓口として、電話・メール等での相談に応じ、必要な支援機関への紹介等も含め、課題解決に向けた支援を行います。 ※市から(社福)調布市社会福祉協議会へ委託して実施しています。

〒182-0026月・火・水・金 10:00 ~ 20:00電話 042-452-8816調布市小島町 2-47-1木 10:00 ~ 17:00FAX 042-452-8817総合福祉センター5階mail cocoa@ccsw.or.jp

教育相談所

3 歳から概ね 18 歳までのお子さんの学校や家庭での教育や生活等に関する相談をお受けしています。

〒182-0026 調布市小島町 2-36-1 調布市教育会館 6 階 月〜金曜日 9:00〜18:00 土日・祝日は休み 電話 042-481-7633 FAX 042-499-1616 mail kyoikuso@w2.city.chofu. tokyo.jp

教育支援コーディネーター室

学校生活の中で感じている疑問や困り事の相談を受けています。教育支援コーディネーターとスクールソーシャルワーカーが対応。不登校児童・生徒、養育不安など本人や保護者に寄り添い、問題の改善へのサポートを行っています。

〒182-0026 調布市小島町 2-36-1 調布市教育会館 6 階 月~金曜日 9:00~17:00 電話 042-481-7718・7719 上日・祝日は休み FAX 042-481-7785

子ども家庭支援センターすこやか

子育で中の人たちの多様なニーズに応える総合施設。相談事業では専門相談員が子ども や保護者の相談に対応しています。児童虐待防止センターも併設し、関係機関と連携し ながら児童虐待の対応、未然防止、早期発見等を実施しています。

〒182-00229:00~17:00調布市国領町 3-1-38毎月第 3 土曜日及び電話 042-481-7733ココスクエア 2 階その翌日は休み

問合せ先 調布市子ども生活部児童青少年課 TEL 042-481-7536

※ 上記の他にも、東京都ではLINEでの相談を受け付けています。詳細は裏面をご覧ください。

LINE相談を 実施します



ひとりで悩まないで あなたの声を聴かせてください

友達や家族とケンカした 進路や将来が不安 仕事や職場環境のことで 悩んでいる しにたい、消えてしまいたいいじめのことで悩んでいる





●アカウント名 相談ほっとLINE@東京

開設期間

平成30年9月10日(月) - 平成31年3月31日(日)

各日17時-22時(受付は21時30分まで)

◇9月と3月は15時から相談受付開始

※LINE相談の混雑時や実施時間外など、相談ができない場合には、各種相談窓口を自動応答によりご案内します。

●対象者

都内在住、在勤、在学のいずれかで様々な悩みを抱えている方

どちらかの方法で、友だち登録をしてご利用ください。

- 1. 右記のQRコードから登録
- 2. LINEの「公式アカウント」から「相談ほっとLINE@東京」で検索して登録
- ●詳細は東京都福祉保健局HPをご覧ください。
 http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/tokyokaigi/rinji1/linesoudan.html



いのち 支える

